

平成
27年度

和歌山地域医療マネジメント研究会 第1回学術講演会

日時 平成28年 2月20日(土) 14時00分～ (開場13時30分)

会場 和歌山県立医科大学 附属病院東棟3階 地域医療支援センター
和歌山市紀三井寺811-1



■ 開会挨拶 / 和歌山県立医科大学地域医療支援センター長・教授

上野 雅巳

■ 座 長 / 和歌山県福祉保健部健康局長

野尻 孝子

〈演題1〉 遠隔医療について

■ 講 師 / 一般社団法人日本遠隔医療学会 常務理事

長谷川 高志 先生

〈演題2〉 北海道における
遠隔医療の取組について

■ 講 師 / 旭川医科大学 医工連携総研講座 特任教授

守屋 潔 先生

●お問い合わせ先



和歌山県立医科大学地域医療支援センター
TEL073-441-0845

開催趣旨

和歌山県立医科大学地域医療支援センター

センター長・教授 **上野 雅巳**

遠隔医療は、これからの我が国の医療の充実に有用なものとして期待が高まっているところですが、法的・経済的・環境的要因等のため、現状では全国的に普及しているとは言い難い状況です。

遠隔医療にも様々な取組事例がありますが、医師不足が顕在化している地域をはじめ、遠隔医療を有効に活用している事例もあり、山間へき地が多く、医師数や診療科の地域偏在も見られる本県においても、有効な施策となり得るものと考えられます。

本学では、地域医療支援センターにおいて遠隔医療支援システムを導入し、このシステムを活用した「遠隔外来(コンサルテーション)」を平成26年7月から実施しており、県内13の公的医療機関において本学附属病院の専門医によるアドバイスを受けることが可能となりました。まだまだ課題も残るところではありますが、解決に努めながら今後はへき地診療所への導入を検討しています。

遠隔医療の普及は、地理的な特徴や高齢化が進行する本県の医療の充実に欠かせないものでもあり、地域住民のために有意義で創造性の高い和歌山モデルを作っていく必要があると考えます。

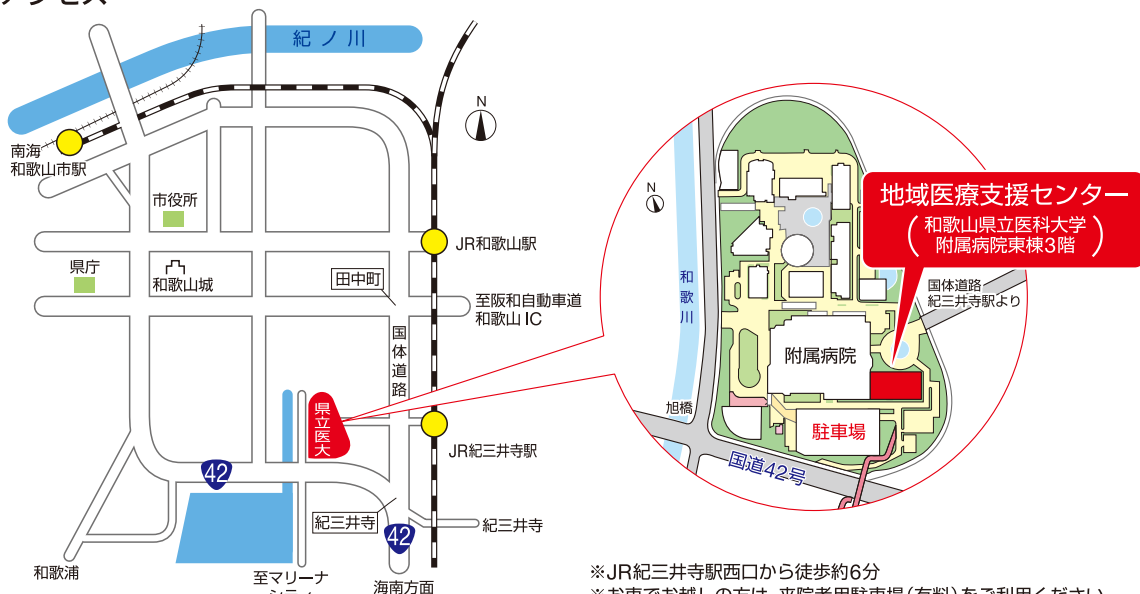
今回は、遠隔医療研究の第一人者である日本遠隔医療学会常務理事の長谷川先生と実際に取組をされている旭川医科大学の守屋先生を講師に迎え、遠隔医療の背景や現状、制度や手法についての学術的な講演を拝聴し、本県での遠隔医療推進の機会としたいと考えています。

■院内順路



附属病院1階東玄関もしくは2階正面玄関より入館後、エレベーターまたは階段を利用して3階までお越しください。3階では中央検査部受付までお越しいただき、道なりに東棟までお進みください。

■アクセス



※JR紀三井寺駅西口から徒歩約6分
※お車でお越しの方は、来院者用駐車場(有料)をご利用ください。